

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、大宮小学校では以下のことに取り組んでいきます。
御理解・御協力をよろしくお願い致します。

大宮小におけるコロナウイルス感染防止のための 学校での取組

4 / 7 版
大宮小学校

1 一人一人が必ず実行すること

- (1)正しい手洗い
 - ・流水と石けんで確実に
 - ・ハンカチの貸し借りはしない
- (2)咳エチケット(人の方を向かず、手で口を覆う)
- (3)全員マスクの着用・・・使い捨てマスク・布マスク・色等形状にはこだわらず、マスクを着用する。
- (4)消毒を教室入り口に置き、特に給食前には手洗いの後、使用する
- (5)登校・出勤前に検温を行い、カードに記入する(子供も教師も)
 - ・異常がない場合は、健康調査カードを持って登校し、ピロティアー(南・北校舎への入り口)で検温してきたかチェックを受けてから、教室へ行き、各クラスの所定の場所に出す(検温をしていない児童が教室に入ることがないようにする)・・・健康調査カードはすぐ出せるようにしておく
 - ・検温を忘れた児童は、校長室・購買前廊下で検温を行い、異常がなければ教室へ行く
 - ・発熱や体調不良の場合は、家で静養する(発熱等の風邪の症状がある場合は出席停止の措置)

2 3条件(密閉・密集・密接)を回避するために

- (1)換気の悪い密閉空間を作らない
 - ①窓を開け通気をよくする(窓・入り口のドアを開ける)
 - ・体感に個人差があるため、寒い場合は羽織る物で自分で調節できるように指導していく
- (2)近距離での会話や発声を避ける
 - ①教室の席の配置
 - ・全員前向き(当分の間はコの字型を避ける)
 - ・隣同士の机は離す
 - ②給食時の対応
 - ・給食前後等は特にこまめに手洗いをする
 - ・前を向いて食事をし、私語は慎む
(場合によっては、テレビ放映を工夫するなどを考えていく)
 - ・1年生の配膳の6年生による手伝いはなしとする
 - ・級外や空き時間の先生方に協力をお願いする
 - ・一度配った給食は、多いからと言って戻したり、お替わりしたりしない
- (3)多くの人の密集を避けるために
 - ①地域の方など不特定多数の方を招いての授業参観や行事等は中止か9月以降に延期とする(教務主任を中心に調整)
 - ②校内の児童活動はねらいを考え、その中で最少人数で活動場所を考える
 - ③休み時間は、外遊びでストレス解消、体力増進も必要
 - ・遊び方の指導(友達と手をつないだり、体に接触したりする遊びはしない)
 - ・遊びの様子を見て、必要があれば、その場で指導していく
 - ・休み時間終了後、教室に入る前に手洗い・うがいを必ず行う(特に、遊具やボールなどに触れる遊びの後は！)

3 その他

- ・全ての来校者に玄関にて、検温の有無等を記載していただく
- ・放課後、教室の出入り口のドアやスイッチ(子供が手を触れるところ)や児童の机の上を消毒する。